

授業科目名	【Gカリキュラム】 - 【EFカリキュラム】 特殊講義（地域研究Ⅲ）	選択	開講年次	【G】 - 【EF】 3	単位数	【G】 - 【EF】 2
科目区分	専門科目：【G】教科及び教科の指導法に関する科目（-・-・-・-） / 【EF】教科及び教科の指導法に関する科目（-・地歴・-・-）					
担当形態	単独	【G】教員の免許状取得のための（-・-・-・-）科目 【EF】教員の免許状取得のための（-・地歴選択・-・-）科目				
施行規則に定める科目区分又は事項等						
サブタイトル	オセアニアと国際政治	担当者	佐伯 康子			
授業概要	<p>【概要】 近代国家が成立してから第二次世界大戦まで、大国がこの地域とどのようにかかわりあってきたかを見ていく。</p> <p>【到達目標】 国際政治の中で、オセアニアが大国にどのように翻弄されてきたかを理解する。</p>					
履修条件	特になし					
教科書・参考書	<p>【教科書】 テキストは特に定めない</p> <p>【参考書】</p>					
授業回数	授業内容					
1	地理的に見るオセアニア 予習：オセアニア地域について		復習：オセアニアの場所の理解			
2	スペインとオセアニア① 近代国家の成立 予習：近代民族主義国家について		復習：帝国主義の理解			
3	スペインとオセアニア② カール5世とマイクロネシア 予習：カール5世について		復習：マゼラン周航の理解			
4	スペインとオセアニア③ フェリペ2世と太平洋貿易 予習：フェリペ2世について		復習：大圏航路の理解			
5	イギリスとオセアニア① 囚人の流刑地オーストラリア 予習：ジェームス・クックについて		復習：科学航海の理解			
6	イギリスとオセアニア② オーストラリア連邦の成立 予習：1800年代の太平洋について		復習：英連邦の理解			
7	イギリスとオセアニア③ コロニアルナショナリズム 予習：アルフレッド・ディーキンについて		復習：半独立の理解			
8	アメリカとオセアニア① 米西戦争 予習：セオドア・ルーズベルトについて		復習：米領グアム島の理解			
9	アメリカとオセアニア② オレンジ計画の始まり 予習：日露戦争について		復習：アメリカの対日不信感の理解			
10	第一次世界大戦と太平洋 予習：日英同盟について		復習：「一等国日本」の理解			
11	日本とオセアニア① 海軍と太平洋 予習：マイクロネシア地域について		復習：南洋永久占領論の理解			
12	日本とオセアニア② ベルサイユ体制 予習：パリ講和会議について		復習：日米対立の発芽の理解			
13	日本とオセアニア③委任統治領マイクロネシア 予習：国際連盟について		復習：南洋群島の理解			
14	太平洋をめぐる日米の対立 ①1941年12月7日 予習：日本の真珠湾攻撃について		復習：奇襲攻撃の代償の理解			
15	太平洋をめぐる日米の対立 ②日本のグアム島占領 および 理解度確認テスト 予習：大宮島について		復習：日本の敗戦についての理解			
評価方法	授業態度（40%）、小テスト（40%）、理解度確認テスト（20%）で評価する					
評価基準	上記授業内容について、これをよく理解し、適切に表現できた者にはその程度に応じて「S」または「A」を与える。単元の内容についての理解や表現に何らかの不適切な点がある者はその程度に応じて「B」または「C」とし、単元の内容についての理解自体が不十分な者はその程度に応じて「D」または「E」とする。なお、小テスト・確認テストを受けなかった者など、評価不能の場合には「F」とする。					
その他	<p>特になし</p> <p>※G 別：法【-】 社【-】 情【-】 / EF 別：法【-】 社【-】 経【-】</p>					